

様式第1号

会 議 録

会 議 の 名 称	平成29年度 第1回 所沢市行政経営推進委員会
開 催 日 時	平成29年7月4日（火） 午後6時30分から午後8時45分まで
開 催 場 所	市役所高層棟3階 301会議室
出席者の氏名	石川久、依田素味、宇佐美保政、加藤剛毅、清水正幸、谷山修一、 平岩敏和、堀内清則
欠席者の氏名	
説明者の職・氏名	
議 題	(1) 第7期行政経営推進委員会について (2) 所沢市の行政改革について (3) 国が考える地方行政改革について (4) 当市の行政経営の課題について (5) その他
会 議 資 料	資料1 名簿 議事(1) 資料2 所沢市行政経営推進委員会条例 資料3 行政経営推進委員の役割 議事(2) 資料4 所沢市の行政改革について 資料5 第6次行政改革大綱(冊子) 資料6 第5次行政改革大綱総括 資料7 第5次行政改革大綱評価判定結果一覧 《総括版》 議事(3) 資料8 国が考える地方行政改革について 議事(4) 資料9 所沢市の行政経営の課題の論点
担 当 部 課 名	経営企画部長 平田 仁、経営企画部次長 粕谷 信由、 経営企画担当参事 鈴木 哲也、経営企画課主幹 磯 稔、 経営企画課主査 松本 しのぶ、経営企画課主任 蘆塚 修平 経営企画部経営企画課 電話 04(2998)9027

様式第2号

審議の内容（審議経過・決定事項等）	
<p>(1) 第7期行政経営推進委員会について (2) 所沢市の行政改革について (3) 国が考える地方行政改革について (4) 当市の行政経営の課題について (5) その他</p>	
発言者	審議の内容（審議経過・決定事項等）
事務局	事務局の進行により開会。
事務局	<p>会議の公開非公開については原則公開とし、会議録の作成は要約方式、会議録は、事務局が作成した案を各委員に確認し承認いただいたのちに確定し、ホームページに掲載する。</p> <p>以降、石川委員長により議事を進行。</p> <p>(1) 第7期行政経営推進委員会について（公開）</p>
事務局	行政経営推進委員の役割について、資料を基に説明。
委員長	質問等があればお願いしたい。
委員	年間4回しか会議がないが、委員としてやるべきことがこなせるか心配である。この間委員には宿題が出るのか。
事務局	当市の課題について、委員の経験を踏まえてご意見をいただきたいと考えている。また、事務局の説明に対して、論点など切り口についてご意見をいただきたい。なるべく委員の負担にならないようにしたいと考えている。
委員	テーマに係る資料は事前に確認できるのか。
事務局	資料は必ず会議前に早めに用意し、郵送する。
委員	全体の進め方についてだが、市の現状について事務局から説明

事務局	<p>し、事務局が予め設定した問題点・課題について改善策を委員が意見するのか、それとも問題点・課題というのも委員が発見し、改善策を考えていくのか、委員と事務局との役割分担を確認したい。</p> <p>委員に意見をさせていただきやすいように事務局が問題点・課題を出すという側面もあるが、事務局の考えだけでは偏りが生じるので、委員には問題点・課題も含め、様々な意見をいただきたい。</p>
委員	<p>会議というのは、時間の制約がある。議事内容によっては相当なエネルギーがいるかと思う。用意された資料について市で論点を明らかにしつつ、委員がもっとこういうものはないのか、他ではどうなっているのかなど事前に要求し、会議までに付け足すことができる、というイメージでいいのか。</p>
事務局	<p>事前に会議資料を郵送して、会議までになるべく時間をとりたいと考えているので資料追加の要望があれば用意したい。場合によっては次の会議に先送りすることもあるかもしれないが、少なくとも事務の見直しについては、課題等も整理してお届けしたい。</p>
委員	<p>各回の議事の予定があるわけだから、先送りは難しいのではないかと。1つずつ区切りをつけてやらないと進まないのではないかと。</p>
委員	<p>会議の場だけでやろうとすると、市の現状を把握するにとどまり、問題は出るけれど、改善策を考えるとところまではいかない気がする。</p>
委員長	<p>行政経営の取組みについて次期の大綱に意見を反映するならば、時間が限られているので、事務局側で問題点をしぼって、事務局の考えを提案しないと、ただ事務局が説明したことに対して委員が意見するという方法では、効率的な論議はできない。</p>
事務局	<p>第6期の時も課題が整理されなかったり、議論の時間も短かったりという状況で、委員からお叱りも受けた。今回は第2回目以降はできるだけ論点をしぼり、提案も事務局で2点くらい考えておき、委員からご意見いただけるように努めてまいりたい。</p>
委員	<p>委員それぞれに市に対する思いがあると思うので、一度聞いてい</p>

	<p>ただく場があるとよい。</p> <p>行革大綱の12ページの図によると、行政経営推進委員会の意見は市長のみに提言して、それに対して市長が判断するもので、政策会議で取り上げることにはならないのか。</p>
事務局	<p>提言については、政策会議にも報告する。政策会議のメンバーに市長も入っているのので、並列して報告することになる。</p>
委員	<p>会議は任期2年の中で8回しかないが、状況によっては別途委員会を立ち上げるなどがあるのか。</p>
事務局	<p>附属機関として条例で定めなければならないので、別の会議体を作るとするのは難しい。予算措置をして会議の回数を増やすという対応になる。</p>
委員	<p>メーリングリストを作って、まずは委員が意見を出したらいいのではないか。その中で、会議で何を取り上げるかを決めていくことは可能だろうか。そうしないと、進まない。</p>
委員	<p>意見を投げて、整理したものの中で意見を集められるとよい。会議のみでバランスよく問題点を掘り下げていくのは難しい。</p>
委員長	<p>好きな時に意見を言う、見られるという方法を取り入れて、関心がある時に見られるような可視状態にしておくのが望ましい。義務的に見るというのではなく見たい人が見たい時に見られる状況をなんとか作れないものだろうか。</p>
事務局	<p>委員・事務局で情報共有できるような仕組みを調べてみる。</p>
委員	<p>セキュリティを守りつつできないか、考えていただきたい。</p> <p>(2) 所沢市の行政改革について (公開)</p> <p>行政改革大綱とこれまでの成果について、資料を基に説明。</p>
委員長	<p>意見があればお願いしたい。</p>

委員	歳入は資料に載っているが、借金はどうなっているか。総額はいくらか。
事務局	市の借財の詳しい資料については次回会議で説明予定であるが、近隣市町村と比較し、市民1人あたりの借金は少ないと聞いている。27年度の決算情報だが、地方債は572億円である。
委員	それに対する資産（裏付け）はどうなっているか。
事務局	民間企業と異なり、市では担保が必要ないのだが、財政健全化ということで国から評価を公表することが求められていて、そこでは「健全」という評価となっている。第2回会議で財政担当より説明したい。
委員	会社ではバランスシートがある。どこの自治体も予算を残さず使ってしまうという考え方だが、会社はそうはいかないから、剰余金を残していくという考え方がある。そういう残していく考え方をもとに、借金を返済していくことが必要ではないか。そのためには、自治体にもバランスシートが必要である。話を聞いただけでは先が読めない。
委員長	総務省方式のバランスシートは作っているのか。
事務局	作っている。
副委員長	次回までに事前に資料の用意をお願いしたい。
事務局	資料は次回までに、なるべく早めに用意する。
委員長	財政調整基金（貯金）はどのくらいか。
事務局	約25億円。市の規模からすると少ない。
委員	歳出の明細がどういうふうなのか、税収がどうなのか、3・5・7・10年先が読めるよう、状況がわかるようにしてほしい。
委員長	財政フレーム、というものがある。ある程度の年限を示して財政

	の枠組みを作っている。次回お願いしたい。
事務局	市で危機感を持っているのは、経常収支比率が高く、使い道が決まっている予算の割合は92%（27年度決算）、残り8%しか新規事業に充てられないことである。何か既存事業をやめていかなければ、新しいものばかりを積み上げていくと、比率が高くなる一方である。
委員	所沢市の財政状況の厳しさが他の県内の自治体と比べてどうなのかがわかるような、相対的な資料を出してほしい。
事務局	そういう資料も準備する。 (3) 国が考える地方行政改革について（公開）
事務局	骨太の方針から国が考える地方行政改革について、資料を基に説明。
委員長	何か質問等あればお願いしたい。
委員	特になし。 (4) 当市の行政経営の課題について（公開）
事務局	当市の行政経営の課題について、資料を基に説明。
委員長	意見等あれば、お願いしたい。
委員	最終的な会議のゴールイメージを確認したい。個々の問題の改善策を提言するのか、大きな戦略的なものを作るのか、今の説明だと、個別な問題解決に見えるが、対症療法的に思えるが、どういう方向性なのか、確認したい。
事務局	問題は山積しているが、財政逼迫していることが根本的な問題である。歳出削減など行っているが、余裕がない状況である。原因に対し対策をとってはいるが、さらなる対策を検討しなければならない。

委員	<p>財政の健全化、そのために何ができるかということがゴールということではどうか。</p>
委員長	<p>この委員会の使命だが、条例にも示されるように、幅広く論議・提案してよいことになっている。それぞれの委員から行政経営の課題を考えていただいたほうが良いと思う。事務局の説明を聞きながら、「私はこう考える」というのがあったほうが良い。</p>
委員	<p>企業は売り上げが「減る」とは考えない。「どう上げるか」を日々考えている。企業と同じように歳入を増やす努力をしていかなければいけない。所沢には色々な魅力があり可能性があるのだから、開花させたい。それをどう生かすかというのをこの会議で考えるつもりでいたが、実務で感じている課題について対症療法のようなことを考えるのか。話の中身を決めないと、と思う。</p>
事務局	<p>大きな視点から、ご意見をいただきたいと思っており、可能な限りご意見をいただきたいと思っているが、具体的な対症療法というのも1年・2年・3年という単位では必要なところなので、お願いしたい。ただし、民間とは違い、頑張っても増やしても国からくる交付税が減額されてしまうため、そのまま歳入の増加として見込めないで、どうしても上限が決まってくる中でやりくりしなければならぬので、そこはご理解いただきたい。</p>
委員	<p>個々の問題は色々あると思うが、1つの組織の問題というのは組織の中で抽出して、メーリングリストなどを活用して会議の時間を有効に活用できるようにできるといい。</p>
委員	<p>あれかこれか（限られた資源で行政課題を解決するため取捨選択）が必要なわけだから、若手職員が自由に意見を出せるようにし、その内容を議論できるような仕組みにしてほしい。</p>
委員長	<p>委員の意見が言えるように、それを整理して検討する、行政の聞きたいことにも意見していく、ということでご理解いただきたい。</p> <p>(5) その他（公開）</p> <p>7月15日（土）に「市の仕事報告会」が開催されるため、案内</p>

	<p>をした。</p> <p>次回の会議日程は8月30日17:00から予定している。財政状況について意見を伺いたいと考えている。</p> <p>議事終了。</p>
--	---